



平成27年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年4月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第1四半期の業績(平成26年12月1日～平成27年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第1四半期	362	△26.2	△86	—	△80	—	△80	—
26年11月期第1四半期	491	203.6	△29	—	△24	—	△24	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第1四半期	△8.06	—
26年11月期第1四半期	△2.48	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第1四半期	3,008	—	585	—	—	19.4
26年11月期	3,122	—	663	—	—	21.3

(参考)自己資本 27年11月期第1四半期 585百万円 26年11月期 663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年11月期	—	—	—	0.00	0.00
27年11月期	—	—	—	—	—
27年11月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年11月期の業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	800	4.2	1	—	5	—	2	—	0.20
通期	2,000	38.2	1	—	10	—	5	—	0.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年11月期1Q	10,035,647 株	26年11月期	10,035,647 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

27年11月期1Q	41,545 株	26年11月期	41,545 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年11月期1Q	9,994,102 株	26年11月期1Q	9,994,961 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビューが実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は[添付書類]p.2「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6
4. 補足情報	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6
(2) 設備投資、減価償却、研究開発費の推移	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の売上高につきましては、当社の主製品である油圧プレス機が、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものでもなく、納期的、金銭的なバラツキによる売上の変動が大きく、また、当社製品が大型機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレを生じてしまうのが当社の事業の特性であります。

このような事業の特性をもつ当社におきましては、売上計上につきましては一部工事進行基準を適用いたしておりますが、当第1四半期累計期間における売上高につきましては、中型プレス中心の売上状況での展開となったため、前年同四半期（4億91百万円）を下回る3億62百万円に止まりました。

利益面につきましては、原価低減や諸経費全般に亘る削減に努めてまいりましたが、売上減少は如何ともし難く、不本意ながら当第1四半期純損失は80百万円（前年同四半期純損失24百万円）となりました。

なお、受注状況につきましては、当期に入り、中型プレスや大口設備改修の受注が相次いだことにより、当第1四半期累計期間の受注高は前年同四半期（1億85百万円）の5倍強となる9億65百万円となりました。受注残高につきましても、19億30百万円を確保し、前年同四半期（6億97百万円）を大幅に上回り、売上増加に邁進している状況にあります。

今後につきましては、受注残高の順調な消化に努めると同時に、国内外での継続案件や新たに浮上している複数の引き合いがあり、この成約に向け努力していく所存であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ1億14百万円減少して、30億8百万円となりました。これは主として、現金及び預金が1億31百万円減少したことによりです。

負債合計は、前事業年度末に比べ35百万円減少して、24億23百万円となりました。これは主として前受金が24百万円及びリース債務が35百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が39百万円、その他の内未払金が56百万円減少したことによりです。

純資産合計は、前事業年度末に比べ78百万円減少して、5億85百万円となりました。これは主として利益剰余金が80百万円減少したことによりです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での業績予想は平成27年1月9日に発表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,042,018	1,910,496
受取手形及び売掛金	307,761	272,327
原材料	37,906	33,526
仕掛品	7,871	13,161
その他	5,881	29,635
流動資産合計	2,401,439	2,259,147
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	253,710	248,312
その他(純額)	406,679	413,679
有形固定資産合計	660,390	661,992
無形固定資産	12,856	36,101
投資その他の資産	47,610	50,966
固定資産合計	720,857	749,059
資産合計	3,122,297	3,008,207
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	387,152	347,599
短期借入金	1,530,000	1,530,000
リース債務	3,955	10,351
未払法人税等	1,860	860
前受金	233,856	258,855
賞与引当金	—	23,200
工事損失引当金	1,400	14,127
その他	113,440	20,666
流動負債合計	2,271,667	2,205,659
固定負債		
退職給付引当金	74,589	74,982
リース債務	9,245	38,533
その他	102,980	103,970
固定負債合計	186,815	217,486
負債合計	2,458,482	2,423,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	156,864	76,302
自己株式	△5,650	△5,650
株主資本合計	658,370	577,808
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,444	7,252
評価・換算差額等合計	5,444	7,252
純資産合計	663,815	585,061
負債純資産合計	3,122,297	3,008,207

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)
売上高	491,600	362,792
売上原価	450,776	382,338
売上総利益又は売上総損失(△)	40,824	△19,546
販売費及び一般管理費	69,979	66,759
営業損失(△)	△29,155	△86,305
営業外収益		
受取利息	49	18
受取賃貸料	15,588	15,588
その他	1,962	2,967
営業外収益合計	17,599	18,573
営業外費用		
支払利息	5,661	5,658
不動産賃貸費用	6,892	6,908
その他	20	—
営業外費用合計	12,573	12,567
経常損失(△)	△24,129	△80,299
税引前四半期純損失(△)	△24,129	△80,299
法人税、住民税及び事業税	623	262
法人税等合計	623	262
四半期純損失(△)	△24,752	△80,562

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しております。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第1四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年2月28日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	490,876	724	491,600

当第1四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年2月28日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	362,129	663	362,792

2. 地域に関する情報

前第1四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年2月28日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	合計
482,994	6,006	2,600	491,600

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年2月28日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	合計
79,461	282,781	550	362,792

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第1四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年2月28日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
(株)富田製作所	273,955
岡谷鋼機(株)	53,300

当第1四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年2月28日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
HYUNDAI STEEL COMPANY	198,220
HYUNDAI ROTEM COMPANY	43,420

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

前第1四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年2月28日)

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年2月28日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別		前第1四半期累計期間 (第114期)		当第1四半期累計期間 (第115期)		増 減	
		金額	%	金額	%	金額	%
製 品 売 上 高	プ レ ス	490,876	99.9	362,129	99.8	△128,747	△26.2
	その他の機械工事	724	0.1	663	0.2	△61	△8.4
	合 計	491,600	100.0	362,792	100.0	△128,808	△26.2
	(うち輸出)	(8,606)	(1.8)	(283,331)	(78.1)	(274,725)	(3,192.2)
受 注 高	プ レ ス	184,631	99.6	961,402	99.6	776,771	420.7
	その他の機械工事	724	0.4	3,663	0.4	2,939	405.9
	合 計	185,355	100.0	965,065	100.0	779,710	420.7
受 注 残 高	プ レ ス	697,693	100.0	1,927,017	99.9	1,229,324	176.2
	その他の機械工事	—	—	3,000	0.1	3,000	—
	合 計	697,693	100.0	1,930,017	100.0	1,232,324	176.6

(2) 設備投資、減価償却、研究開発費の推移

設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。